

保育士を目指す学生
を応援します！



川崎市 保育士修学資金貸付制度のご案内

対象者

川崎市内の保育所等に就職する意思がある保育士指定養成施設の学生

【ポイント①】

- ◎学校の所在地は問いません！
- ◎川崎市民以外の学生も利用できます！



貸付額（無利子）

最大160万円（生活費加算は除く。）

【ポイント②】貸付は無利子です！

内訳

修学資金
月額5万円以内
×正規の修学期間
(総額120万円以内)

+

入学準備金
20万円以内
(入学年度のみ)

+

就職準備金
20万円以内
(卒業年度のみ)

+

生活費加算
月額
※貸付要件等あり。

貸付期間

正規の修学期間

【ポイント③】年度途中からでも当該年度に受けられる満額の貸付けを受けられます！

【ポイント④】

要件を満たせば返還免除！

返還免除

保育士指定養成施設卒業後、保育士登録を行い、1年以内に保育士として川崎市内の保育所等の指定施設へ就職し、保育士業務に5年間（3年間）従事した場合、貸付金の全額が返還免除になります。

募集期間 ※R4年度より変更いたしました

- 第一次募集： 4月1日～5月末
- 第二次募集： 8月1日～9月末
- 第三次募集： 11月1日～12月末

※年度を越えての貸付金交付はできません。不備が多いと交付できないことがあります。

申込方法

次の①～⑤の書類を在学する保育士指定養成施設へご提出ください。

- ① 貸付申込書、② 状況確認票、③ 個人情報の取扱いについて（同意書）
（①～③は川崎市福祉人材バンクのHPまたは養成施設窓口でお受け取りいただけます）
- ④ 印鑑登録証明書（本人・保証人等）、⑤ 前年収入証明書類（本人・保証人等の課税証明書等）
（④、⑤はお住いの自治体窓口等にお問い合わせください）

川崎市保育士修学資金ホームページ



川崎市福祉人材バンク
保育士修学資金貸付ホームページ



（問合せ先）

川崎市社会福祉協議会 川崎市福祉人材バンク

〒211-0053 保育士修学資金貸付

川崎市中原区上小田中6-22-5 川崎市総合福祉センター 平日8:30~17:00

TEL 044-739-8726 FAX 044-739-8740



川崎市保育士修学資金 Q & A

Q 1 養成施設の修学期間の違い（2年制、4年制等）で貸付上限額は変わりますか？

A 1 修学期間に関わらず、上限は月5万円、総額120万円（年間60万円）までです。

【モデルケース1 2年制養成施設で2年間申し込む場合】

月5万円×24か月＝120万円（修学資金）＋40万円（入学準備金・就職準備金）

【モデルケース2 4年制養成施設で4年間申し込む場合】

月2万5千円×48か月＝120万円（修学資金）＋40万円（入学準備金・就職準備金）

【モデルケース3 卒業年度のみ申し込む場合】

月5万円×12か月＝60万円（修学資金）＋20万円（就職準備金）

※入学準備は入学年度のみ、就職準備金は卒業年度のみ交付

Q 2 返還免除となるのはどのようなケースですか？

A 2 保育士指定養成施設卒業後、保育士登録を行い、1年以内に保育士として就職し、川崎市内の保育所等において、保育士業務に5年間（中高年離職者は3年間）継続して従事することで返還の必要がなくなります。（保育士業務従事証明書により、要件を満たした場合）なお、病気、ケガ、産休、育休等で休職した場合、復帰後、併せて5年間（3年間）継続して業務に従事すれば返還が免除となります。（要届出）

Q 3 就職先が指定施設に入るかどうか分からないのですが。

A 3 返還免除の対象施設になる指定従事先施設一覧表がありますので、就職時及び従事先を変更する場合は、ご自身で必ずご確認ください。

（表面 川崎市福祉人材バンクホームページ掲載の保育士修学資金修学生の手引き P16）

Q 4 年度途中や2年次以降からでも借りられますか？

A 4 申込期間中（第1次～第3次を予定）であれば、年度途中からでも1年の上限額（月5万円、総額60万円）の範囲で当該年度の貸付が受けられます。また、2年次以降からでも申込みは可能です。

申込期間：第1次募集4/1～5/末 第2次募集8/1～9/末

第3次募集11/1～12/末

Q 5 他の奨学金等との併用はできますか？

A 5 都道府県及び政令指定都市が適当と認める団体が実施する同種の奨学金は併用できません。

その他、奨学金制度や修学資金等につきましては、申込みをする前に各資金の担当窓口にご相談の上、川崎市福祉人材バンクにご連絡ください。



保育施設のお悩み
解決しませんか？



こころの健康相談
ふおーえむ

ふおーえむとは？



川崎市内の福祉施設を運営している法人、又は従事している職員の方を対象としたこころの相談窓口です。
令和6年度は保育施設を重点とし、多くの保育施設等で見受けられる「様々な人間関係」のお悩み解決をお手伝いします。

臨床心理士 井上先生よりメッセージ



昨今保育園では、さまざまな人間関係による課題が多発しています。例えば、対応に苦慮する保護者様との関わり方や、保育士間連携の悩み、園児たちの発達や園児同士の関わり方など。

「園児の最善の利益」を大切にしている先生方が、この様な課題に取り組むためには、発達心理学や精神分析学の専門的な知識を多少学ぶことをお勧めします。学ぶことで、オトナの「こころのしくみ」の理解ができ、課題に立ち向かい解決に繋げるノウハウが得られます。また、乳幼児の「こころの発達」の理解は、保育士たちの保育力のエンパワメントにつながります。

保育園で発生するトラブルは、たとえ些細であっても、保育士の心労に直結します。迅速なトラブル解決のノウハウを身に着けませんか。

保育園責任職をはじめ、保育士たちが直面している困り感の解決につながる相談をお受けします。ぜひご利用ください。

例えば 保育関連のこんな相談・・・

- * “要求の多い難しい保護者”と、どう接したらよいのか、わからなくなる
- * 攻撃的な保護者と、どう向き合ったらよいのか、困っている
- * 行動面やコトバの発し方が気になる(心配な)園児がいる
- * お友達とのかかわり方で気になる(心配な)園児がいる
- * 保育士として、保育に自信がなくなってきた
- * 組織の人間関係のデリケートな問題で“極秘に相談”し解決法を知りたい
- * メンタルケアについて、もう少し学びたい

詳細は裏面へ

相談日時 (★の日は夕方からの相談となります)



4月15日(月)

4月19日(金)

5月10日(金)

5月17日(金)★

6月3日(月)

6月14日(金)

7月5日(金)★

7月12日(金)

8月2日(金)

8月26日(月)



相談
無料

①13:30~14:20、②14:30~15:20、③15:30~16:20

★①16:30~17:20、②17:30~18:20、③18:30~19:20

お仕事
帰りの相談
も可能



【相談場所】川崎市総合福祉センター（エポックなかはら）5階

【相談方法】予約の上、来所による対面相談の他、状況に応じてオンライン、電話、事業所等への訪問相談が可能です。

（原則個人は3回、法人は5回まで）

【相談員】井上 果子先生（横浜国立大学教授 臨床心理士）

【予約方法】申込フォームからお申込みください。

（右下に申込フォームがあります）後日、確認の返信をいたします。

（1週間以内に連絡がない場合はお電話にてお問い合わせください）

フォームでのお申込が難しい場合は、お電話にてお申込ください。



044-739-0058

（予約受付時間 平日9:00~17:00）



申込フォーム
はこちら



※ 個人情報の取扱：「川崎市福祉人材バンク・メンタルヘルス相談事業における個人情報の取り扱いについて」に基づいて慎重に取り扱います。

※ その他詳細については、川崎市福祉人材バンクホームページ <https://kawasaki-jinzaibank.jp>

保育園責任職の方が 困った時の対応法

～攻撃の理解と対応法～
(理論編/管理職対象)

★管理職対象研修★ ⇒部下を持ち管理職として統括的業務を行っている方が参加対象となります。

講師 **井上 果子**氏

(横浜国立大学教授(博士)、臨床心理士・公認心理師、
こころの健康相談室『ふぉーえむ』相談員)

日時 **5月24日** (金) **14:00~16:00**

場所 **川崎市総合福祉センター** (エポックなかはら)
6階 研修室

定員 **20名** (申込多数の場合抽選となります)

対象 ・川崎市内の保育園に勤務する管理職
(園長、園長補佐)

・井上先生の研修を初めて受講される方

内容 対人援助者が困るときの対応法を学ぶ研修会
(裏面参照)

申込方法 研修申込専用フォームからお申込ください。

申込締切 5月13日(月) 17:00

申込フォーム



※申込時に受付完了のメールが届いているか必ず確認してください。メールが届かない場合、受付ができていない可能性がありますのでご注意ください。

また、フォームからのお申込みが難しい場合は別途、川崎市福祉人材バンク(Tel: 739-8726)までご相談ください。

※フォーム申込者には締切後、抽選結果をメールにてご連絡いたします。

研修内容

保育園責任職や園長は「感情労働者」です。そのため、保護者や職員間連携などで悩んだりしませんか？組織として「困ったなあ」と思ったりしませんか？そういう時、保護者や職員の「心の状況」や「心の仕組み」を、少し専門的にわかると、相手の課題がみえます。その上で、対応策や介入の仕方を学ぶと、困り感は減ります。つまり、相手を変えることは難しいですが、こちらが適切に関わる(介入する)ことができるようになります。

この研修では、保育園管理職の立場から、園が抱える課題の対応方法を学び、問題の対応力UPを図ります。

《井上先生からメッセージ》

福祉人材バンクにおいて「心の相談室」を開設しています。

「心の相談室」では、相談に来られた方の職場で課題が発生し、その方が困ったり、悩んだりした時の「人間関係の変え方」や「組織・集団への介入法」のノウハウをお伝えしています。

どの相談者も、仕事で関わっている方々(利用者さん、職場の上司や部下、同僚等)から様々な「感情」を向けられています。「良い感情」を向けられることが多いです。しかし、時には「悪い感情」を向けられることもあります。向けられた感情や態度によって、自身は複雑な思い(怒り、傷つき、ひるみ)を抱きます。相手が向けてくる感情は、何らかの「サイン」です。このサインの意味を専門的に学ぶことは、何かと役立ちます。

「心の相談室」では「精神分析学」の視点から、理不尽な攻撃や不適切な感情を向けてくる「人々」の「心の状態」や「関わり方」を説明し「改善」に導く糸口をお伝えしています。

人間関係で困ったときは、ぜひ「心の相談室」にお越しください。

《会場案内》

川崎市総合福祉センター
(エポックなかはら)

6階 研修室

JR南武線 武蔵中原駅徒歩1分

人材バンク
Instagram



《問合せ先》

川崎市福祉人材バンク

電話 : 044-739-8726

メール : jinzai@cs-

kawasaki.or.jp

ホームページ

<https://kawasakijinzaibank.jp>